

ワシントン条約（CITES）第14回締約国会議の結果概要について

1. 日時・場所

本年6月3日（日曜日）～15日（金曜日）、ハーグ（オランダ）

2. 出席国等

約140カ国（締約国は169カ国）、国際機関、NGO等

3. 我が国からの出席者

水産庁（重増殖推進部長、森下交渉官他）、林野庁、外務省、環境省、経済産業省、厚生労働省、水産関係等の民間団体

4. 主な議題の結果（水産関係）

(1) 決定案

科学的基準に基づいた鯨類の附属書見直し作業の実施【日本提案】

【否決】日本は賛成

IWCでモラトリアムが設定されている間においては、動物委員会における鯨類の附属書見直しの実施を行わない【豪州提案】

【可決】日本は反対

(2) 附属書改正提案

ニシネズミザメ：附属書II新規掲載【ドイツ（EUを代表）提案】

【否決】日本は反対

アブラツノザメ：附属書II新規掲載【ドイツ（EUを代表）提案】

【否決】日本は反対

ヨーロッパウナギ：附属書II新規掲載【ドイツ（EUを代表）提案】

【可決】日本は賛成

宝石サンゴ類：附属書II新規掲載【米国提案】

【否決】日本は反対

(3) その他

事務局への漁業専門官の新設【事務局提案】

【否決】日本は反対

常設委員会の下への漁業作業部会の新設【事務局提案】

【否決】日本は反対

閣僚会議報告

報告案から海産種の附属書掲載の促進を求める内容を削除

5. 次回締約国会合

平成22年 ドーハ（カタール）

— お問い合わせ先 —

水産庁漁場資源課生態系保全室

担当者：近藤、水谷

代表 03-3502-8111

内線 6810

直通 03-3502-8487